

エアトリCVC ・投資事業

～社会貢献を目指す～

株式会社エアトリ
東証第一部:6191
2021/6/21

エアトリ

「リ・スタート」

～上場後の第2ステージの始まり～
～エアトリグループは再始動する～

1. 投資方針
2. 投資実績
3. 回収実績
4. IPO実績
5. 投資先の状況

IPOの蓋然性が高い成長企業への投資を実行

幅広い投資領域で投資を実行しメンタリングや事業支援、
管理体制構築支援などIPOに必要な支援を実施

投資方針

- 成長企業への投資を通じて、投資先企業の企業価値向上によるリターンを得ること及び投資先企業との協業等によるシナジー追求、エアトリ経済圏の拡大を目指しております。
- 投資事業はエアトリグループ主要6事業の1つであり、日々のモニタリングに加え経営陣自ら半年に一度の投資先面談を実施するなど力をいれています。
- 「事業の成長性及びリターン確度」「エアトリ経済圏とのシナジー」「経営陣及び管理体制」を重視して、IPOの蓋然性が高い企業へ投資しております。
- 投資領域はエアトリ経済圏の将来的な拡大を企図して、幅広い分野への投資を実行しております。

強みと支援体制

メンタリング

〈上場経験豊富な経営陣によるメンタリング〉

- ・エアトリを立ち上げマザーズ上場、東証一部上場を実現した経営陣によるメンタリング
- ・子会社上場のまぐまぐや投資先IPOのノウハウ提供

事業支援

〈売上、マーケティング、開発など幅広い支援〉

- ・顧客紹介など売上拡大に寄与する支援提供
- ・エアトリグループ会社のリソース、知見を活用した広告宣伝やソフトウェア開発における協業

管理体制構築支援

〈管理体制構築に必要な紹介〉

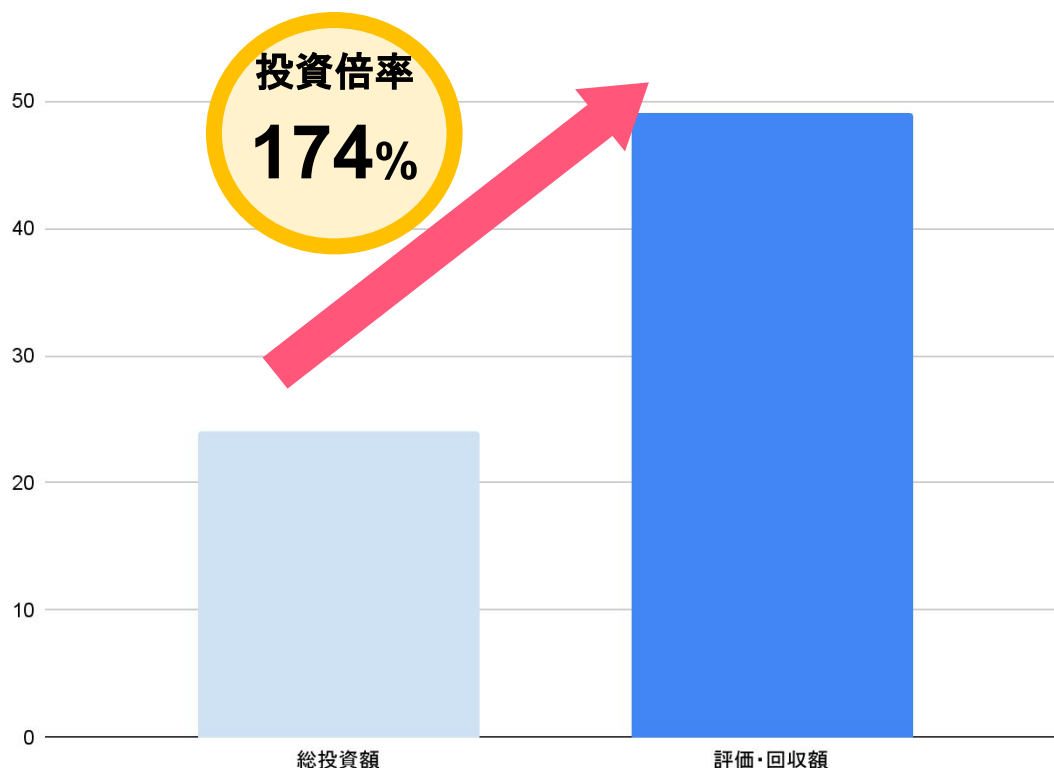
- ・主幹事証券会社、監査法人、CFO、管理人員の紹介など管理体制構築支援

〈子会社上場を実現/上場準備中の子会社〉



非上場株式投資66社の投資額28億円に対し 回収済・直近評価額合計は49億円、投資倍率**174%**と堅調に推移

＜総投資額及び評価・回収額実績＞



2017年から66社、28億円を投資

IPOを目指して管理体制を構築している優良ベンチャー企業を中心に、2017年から約4年で66社、28億円の投資を実行している

回収・直近評価額の合計は49億円、倍率**174%**

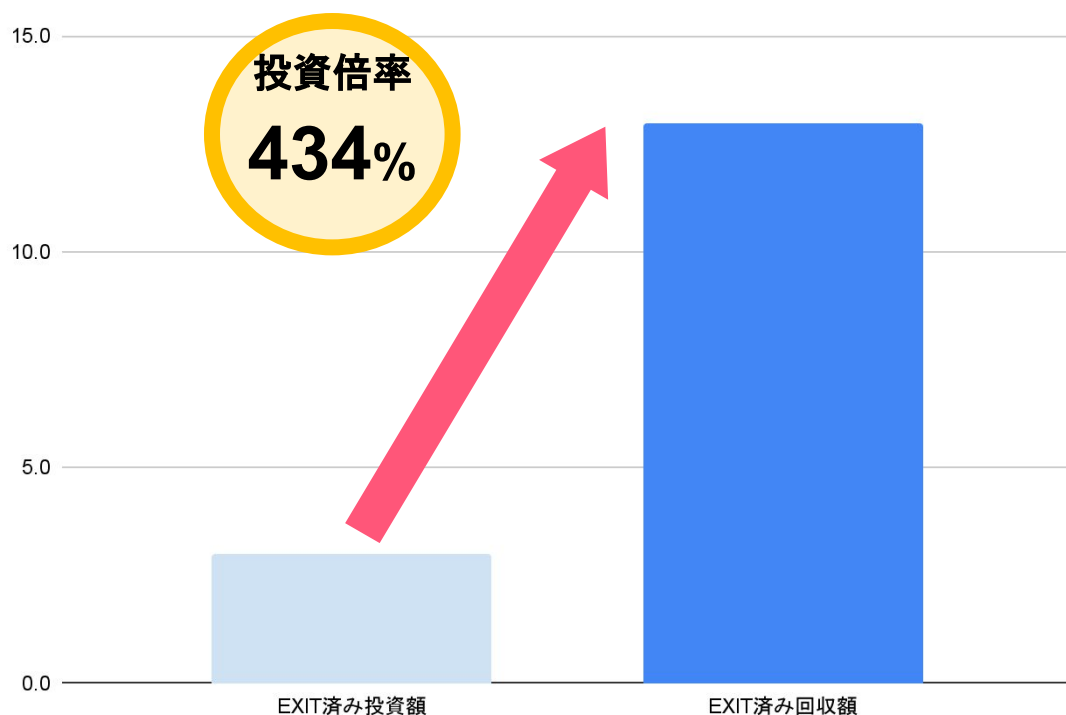
EXIT済みの投資回収額及び保有株式の直近評価額の合計は49億円。投資額28億円に対する倍率は174%と、堅調なTVPI(投資倍率)を確保

※回収・直近評価額の合計は、売却済株式の売却額と保有株式の評価額の合計

※投資額の合計には上場株式、ファンド、子会社への投資は含めておりません

IPO及びEXITで回収済みの金額は13億円 回収済案件投資額3億円に対し434%のリターンを回収

<IPO及びEXIT案件回収額実績>



投資先IPO7社及び株式譲渡EXITで13億円を回収
IPO及び株式譲渡によるEXITにより、13億円回収、
434%のリターンを実現

回収不可と判断した案件は数社

- 会社清算等: 2社
 - ・株式会社テクニークコンサルティング(本社: 東京都中央区、代表取締役兼CEO: 佐藤吉広)
 - ・LS株式会社(本社: 東京都中央区、代表取締役: 梁 穎希)
- 休眠: 1社
 - ・株式会社ダズル(本社: 東京都渋谷区、代表取締役CEO: 山田 泰央)

※回収額はIPO7社及び株式譲渡によるEXIT1社の合計
※マイノリティ出資で保有継続中のIPO済株式は直近時価を回収額として集計

投資先IPO実績は7社(うち子会社上場1社) 初値時価総額200億円超のIPOが複数実現



和心

【東証マザーズ:9271】2018年3月上場
公募44億円、初値125億円



ピアラ

【東証一部:7044】2018年12月上場
2020年7月東証一部市場へ市場変更
公募76億円、初値175億円



ブランディングテクノロジー

【東証マザーズ:7067】2019年6月上場
公募24億円、初値77億円



AI CROSS

【東証マザーズ:4476】
2019年10月上場
公募38億円、初値69億円



サイバーセキュリティクラウド

【東証マザーズ:4493】2020年3月上場
公募92億円、初値212億円



まぐまぐ子会社上場

【東証JASDAQ:4059】2020年9月上場
公募22億円、初値92億円

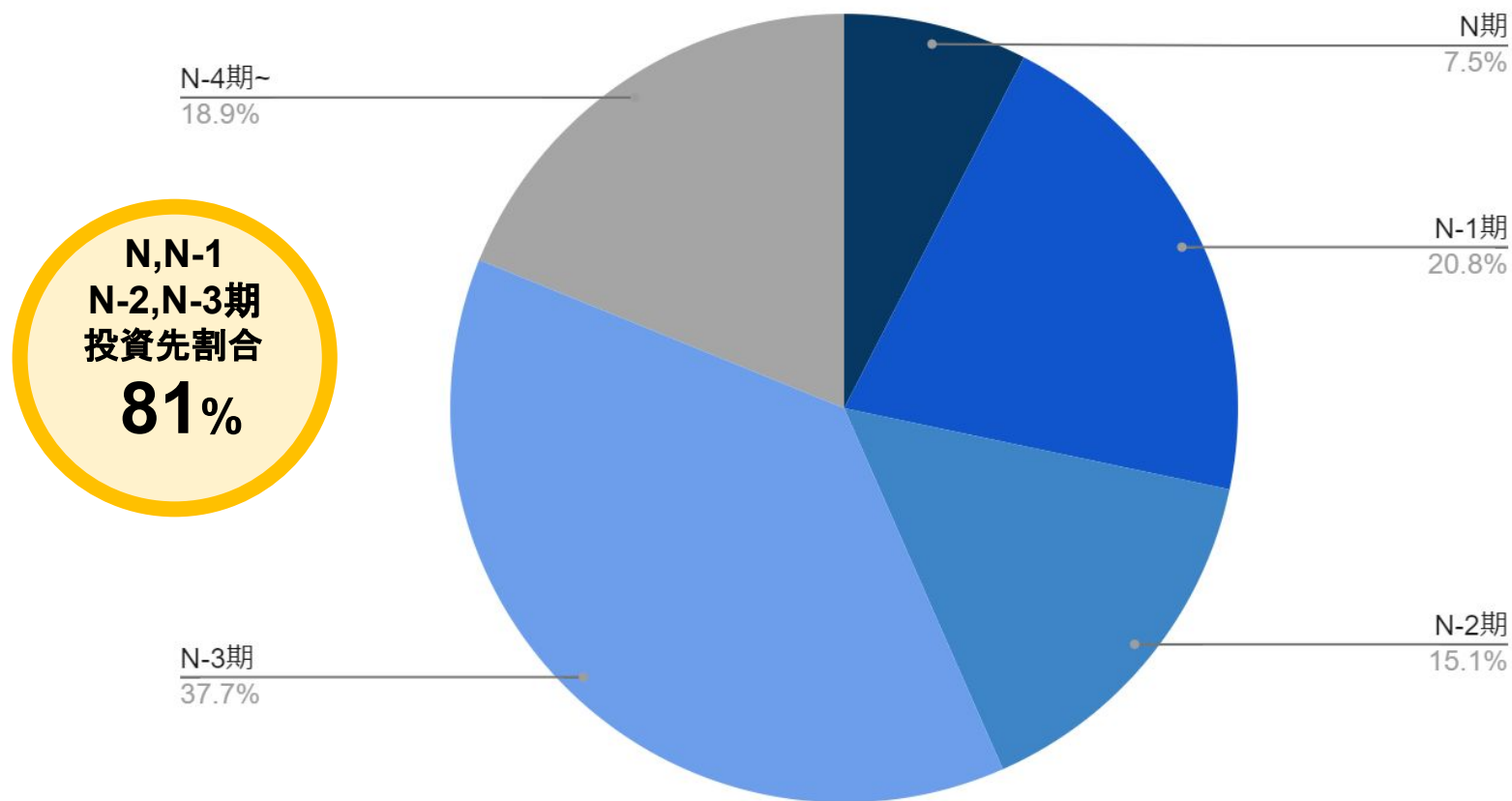


ヘッドウォーターズ

【東証マザーズ:4011】2020年9月上場
公募20億円、初値263億円

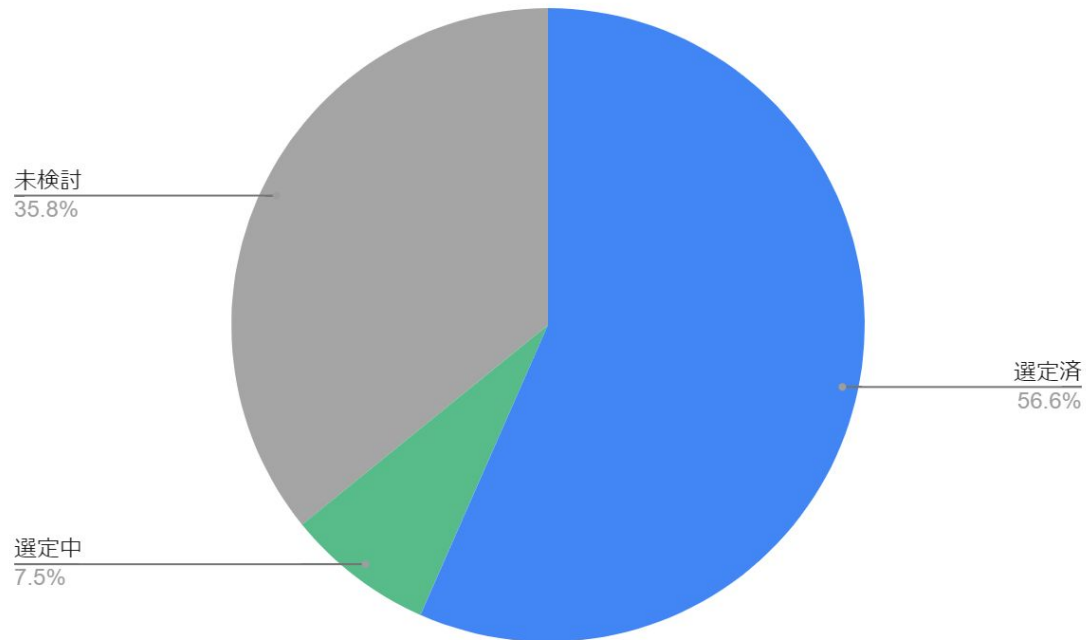
N-3期まで進捗している投資先の割合は81%

今後、每期複数社のIPOを見込む

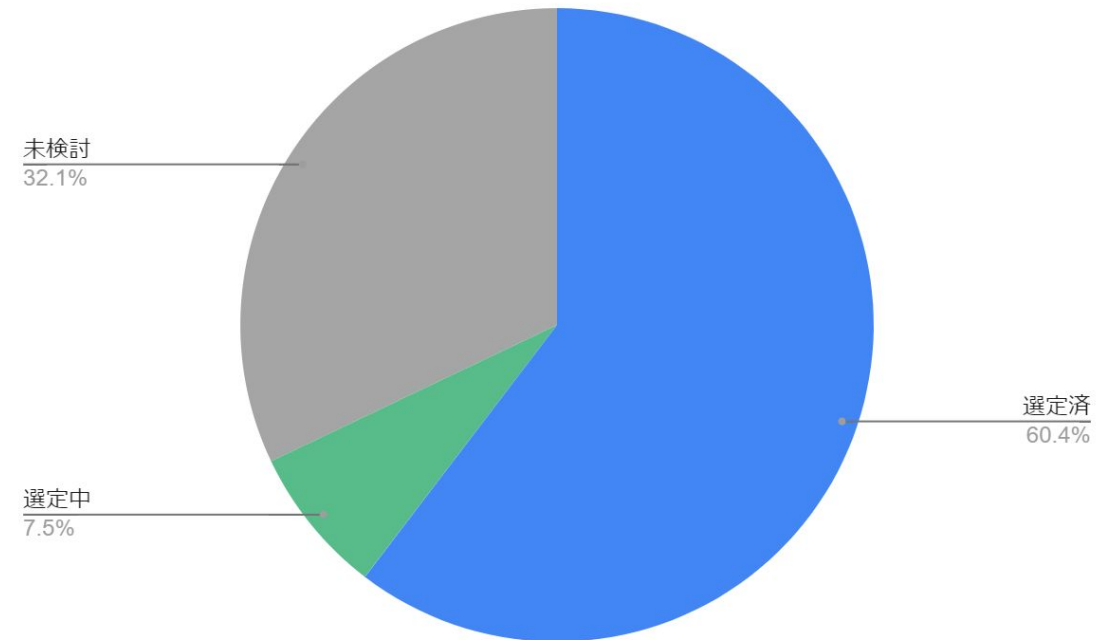


約60%の投資先がIPO準備で重要な 主幹事証券及び監査法人を選定している

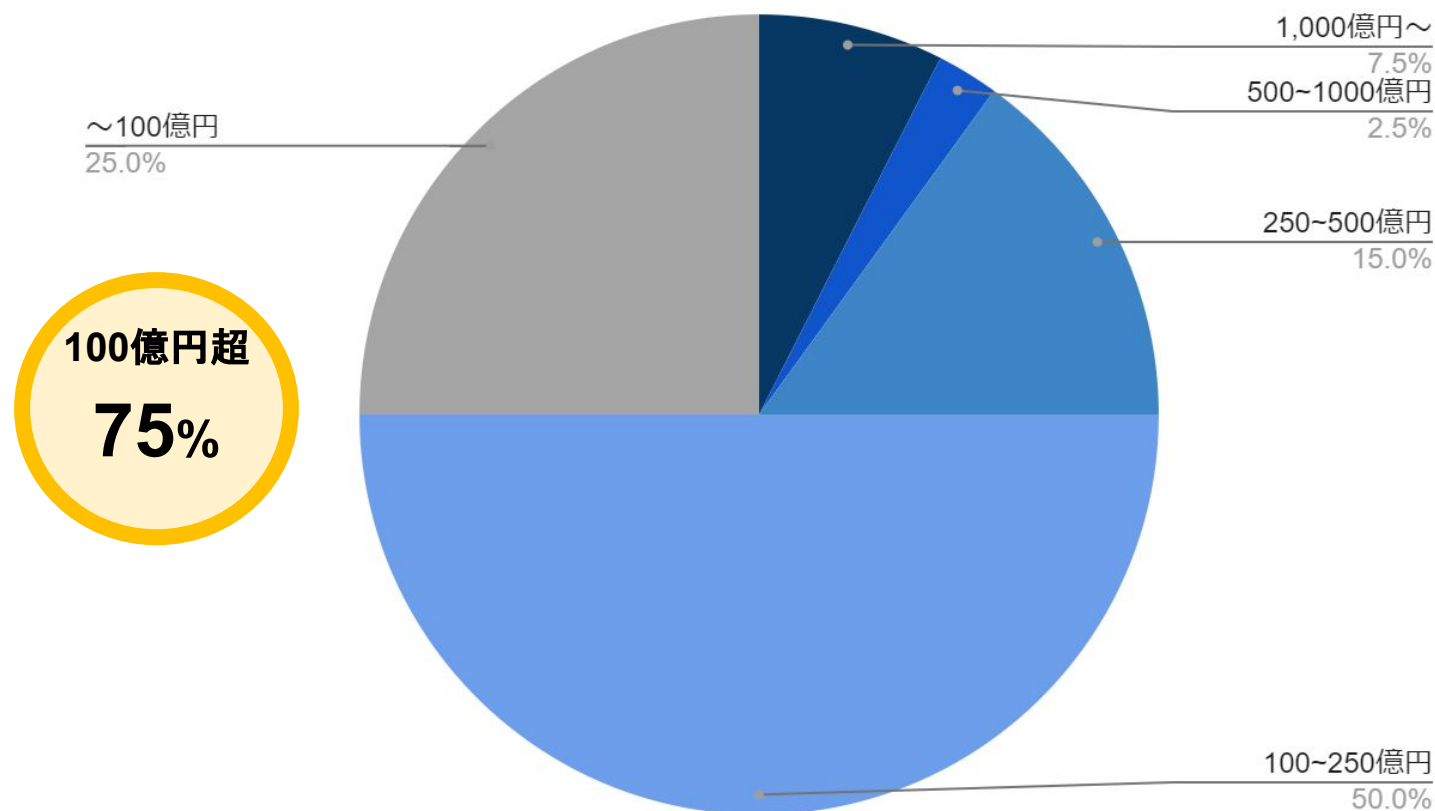
主幹事証券の選定状況



監査法人の選定状況



マザーズIPOの平均値を超える IPO時の時価総額100億円超を目指す投資先は75%



※2020年IPO想定公募価格ベース時価総額の平均値。約100億円(当社集計)
※想定公募価格が未定の会社を除外して集計

エアトリ

- ・本資料は、当社の業界動向及び事業内容について、当社による現時点における予定、推定、見込み又は予想に基づいた将来展望についても言及しております。
- ・これらの将来展望に関する表明の中には、様々なリスクや不確実性が内在します。既に知られたもしくは未だに知られていないリスク、不確実性その他の要因が、将来の展望に関する表明に含まれる内容と異なる結果を引き起こす可能性がございます。
- ・当社の実際の将来における事業内容や業績等は、本資料に記載されている将来展望と異なる場合がございます。
- ・本資料における将来展望に関する表明は、利用可能な情報に基づいて当社によりなされたものであり、将来の出来事や状況を反映して、将来展望に関するいかなる表明の記載も更新し、変更するものではございません。